

# あいちの印刷

# 2

2009.2  
No.447



熱海・梅林公園

も  
く  
じ

巻頭言 「正念場」	
/ 副理事長 細井俊男 .....	3
平成21年新春 印刷と関連業界新年互礼会 .....	4
印刷と関連業界新年互礼会・講演会	
業態変革推進プラン(2008計画)から	
業態変革実践プラン(2010計画)へ .....	8
印刷工業会「アンケート調査結果」より .....	13
身近な催し物のお知らせ .....	13
「印刷環境関連マーク」	
あなたはどれほど知っていますか? .....	14
お知らせ/事務局だより .....	14

## 巻頭言

# 「正念場」

副理事長 細井 俊男

金融バブルの崩壊が諸悪の根源のように言われているが、これがあるがなかろうが、实体经济はベルリンの壁が取り払われた時点で全く新しい経験したことのない時代に移行していたようだ。金融バブルは、つかの間、この現実を霧に隠したに過ぎない。

社会主義が失敗に帰し、社会主義国が次々と垣根を取り払ったことで、世界市場が倍になると期待されたが、貧しかった社会主義国は市場になるレベルに達しておらず、世界の労働人口のみが倍になった。

仕事は、労働賃金の安い方へとグローバルにシフトしていく。労働賃金の廉価な場所への仕事の移転という例は、中国へ進出して衣料品等の縫製を行うなど繊維業界においても見られるようになった。つまり、いつの日にか、労働賃金のバランスがとれるところまで、日本の労働者所得は上がらない、ということである。

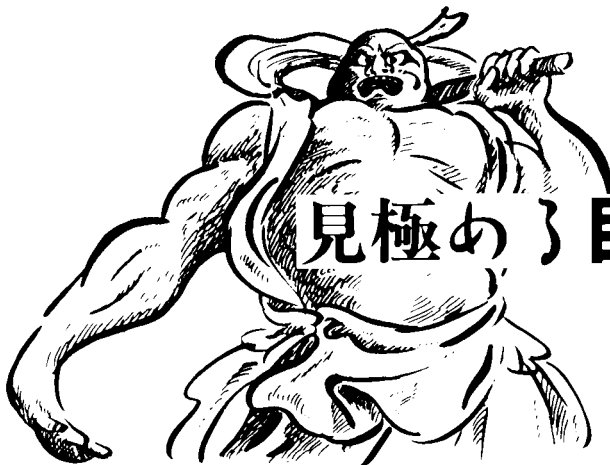
円は恒常的に1\$ = 100円を切るだろう。1\$ = 70円にもなれば、輸出で支えられている日本経済は、一段と冷え込むこととなる。

労働者所得が上がり、外貨も稼げない。この中でどうやって生き抜いていくのか。企業も、そこに働く人達も、正念場を迎えている。

収益率の低下は、営業活動がヘッジ（リスク回避）される傾向を生み、政策的な金の使い方ができなくなる。余裕がなくなるといことで、メーカーは、「水ぶくれの商品づくりを、リベートを出して売る」という、無理やり造って、無理やり売る手法を改め、無駄を出さない、無駄な生産をしないという数量調整に向かっている。アイテムを増やして売上げを伸ばすという政策も終わった。大手メーカーと言えど、本当に強いアイテムをいくつ持っているのか、が問われる時代なのだ。

物量が減れば、固定費が下がる。固定費を下げ、競争に勝ち抜いていくために、統合、合併、系列化の動きは更に加速していくことになる。

我々は、ダイナミックな変化の真っ只中にある。だが、「変化の時代は、チャンス時代」でもある。顧客に対しては“取引先から、取組み先へ”の変革を目指し、内部的には“いかに生産性を上げ、オペレーション経費を下げるか”。そのために、「条件が揃えばやる」のではなく、「やらねばならない」という強い意志と、そのために「どう条件を揃えるのか」の知恵を絞って、チャレンジし続けて行かねばならない、と肝に銘じている。



高機能化された東洋インキの製品群  
きっと大きな利益を約束します。

## 見極めろ！目が大切です。

イメージ&インターフェース  
**i&i 東洋インキ**

本社 / 東京都中央区京橋二丁目3-13 TEL.03(372)5731  
中部支社 / 名古屋市東区徳川一丁目901番地  
サンエース徳川1F TEL.052-979-7451  
名古屋販売 / 名古屋市東区徳川一丁目901番地  
サンエース徳川3F TEL.052-979-7851

印刷と関連業界  
新年互礼会



互礼会のもよう

平成21年新春 印刷と関連業界新年互礼会

“健康な印刷業界づくりを呼びかける”  
既存顧客の深耕営業で付帯サービスも含めた展開を

320余名が出席して新しい年のスタートを祝う平成21年新春印刷と関連業界新年互礼会が1月15日(木)に名古屋国際ホテルで開催されました。中部経済産業局産業部コンテンツ産業支援室・新藤公人室長、愛知県産業労働部・中野秀秋次長、名古屋市市民経済局産業部・安井孝治部長、全日本印刷工業組合連合会・水上光啓会長をはじめ多数の来賓にご臨席いただき、組合員、業界団体及び関連業界関係者

を合わせ総勢320余名の参加を得て、盛大に挙行されました。

当日は、午後3時30分から2階・老松の間において、まず講演会(別掲)が開かれ、引き続いて、国際ホールで新年互礼会が開催されました。

新年互礼会は鳥原久資副理事長の司会で進められ、木野瀬吉孝副理事長の開会の辞で幕が開き、主催者を代表して高井昭弘理事長が挨拶。昨年の秋、藍綬褒章を受章した白井紘一前理事長に記念品が贈呈され、次いで、来賓として中部経済産業局・新藤室長、愛知県産業労働部・中野次長、名古屋市市民経済局産業部・安井部長の3氏が祝辞を述べられました。

その後、水上全印工連会長のリードで乾杯が行われ、祝宴が始まり、出席者は新しい年・丑年が良い年となることを願い、情報交換の輪を広げ、和やかなひとときを過ごしました。

懇談が続ぎ、宴たけなわのうちに、細井俊男副理事長の中締めで互礼会の幕を閉じました。

以下、高井理事長挨拶、愛知県・中野次長と名古屋市長・安井部長の来賓挨拶の要旨を紹介します。



開会の辞を述べる木野瀬副理事長

愛知県印刷工業組合  
高井昭弘理事長挨拶

全印工連では、水上会長の前任者・浅野前会長の時から「変わらなければならない」と呼びかけていました。私も愛知県の執行部も「変わらなければならない」と盛んに申し上げています。どう変わるのかというと、昨年の10月に鹿児島で「業態変革実践プラン 全印工連2010計画」が提案され、その時に変革のヒントが示されました。今年の1月から組合員の皆様方に「業態変革実践プラン」を説明させていただき運びになっています。自分で気づいて変わっていかれる方はいいのですが、気づかない人は退場せざるを得なくなる可能性があります。私は皆様方と一緒に変わっていきたく考えています。

昨年、私は愛印工組の理事長に就任させていただき、印刷業界があまりにも不健康な状態にあるので、健康な印刷業界にすることを提案し、機会あるごとにそれを言い続けてまいりました。私たちは合理化を考えて設備投資をしまいましたが、その結果、設備過剰になり、価格競争に陥ってしまいました。実に残念なことです。いまから、どうやって生き抜いていくかとなれば、やはり、健康な印刷業界にする必要があると思います。健康な印刷業界にするために、売上対経常利益率5%を目標に頑張ることを私は常々申し上げてきました。業務改善をしながら、必死でコストダウンを行い5%上げる努力をする必要があります。「こんな不景気な時に5%も上げられるか」とおっしゃるかも知れませんが、「やるの

平成21年新春「印刷と関連業界 新年互礼会」  
主催/愛知県印刷工業組合 協賛/愛知県印刷産業団体連絡会



開会の挨拶をする高井理事長

だ」という気持ちがないければ、いつまで経ってもできません。「絶対に実現するのだ」という気持ちをもっていただき、印刷産業全体で取り組んでいただきたいと思います。売上だけを追求するのではなく、利益の追求をしていただきたいのです。先ほどの講演で水上会長は「深耕営業」を提案されました。新規開拓ではなく、付帯サービスも含めた中で、既存の顧客とのコミュニケーションを考えていただきたいのです。安売りする時代ではありません。自社の決算書をよく見て、売上対経常利益率5%を目指して経営をしていっていただきたいと思います。

昨年、中小企業団体中央会の中で、中小企業次世代活性化委員会が立ち上げられ、事業継承問題の勉強会が開かれました。約5,000社の調査が行われ、継承者が決まっている企業は52%、継承者が不在の企業・廃業・従業員の誰かに継いでもらいたい企業が44.2%でした。つまり、44.2%の方々が事業継承で悩んでおられるわけです。私は組合事業の一つと

# OLIVER496SD

## 大型多色SDシリーズ 第一弾

菊全判4色  
印刷機

オールインワン  
最新自動化設備 完全装備

最高の製品をお届けすることで、お客様の満足をお約束します

**Sakurai**  
株式会社 桜井グラフィックシステムズ  
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社  
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9  
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所  
〒532-0012 大阪府淀川区木川3-1-31  
TEL.(06)6308-5651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所  
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8  
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146

ISO 9001-14001 認証取得  
全品保証体制





中野秀秋次長

して、このお手伝いをしていきたいのです。「幸せな事業継承」「幸せな廃業」をサポートしていきたいと私は考えています。中央会の力をお借りしながら、皆様のヒントになるような勉強会を開催していきたいと思います。

愛知県産業労働部

中野秀秋次長の祝辞

愛知県産業労働部・中野次長の祝辞

印刷業界は、原材料の値上げ等、厳しい経営環境下にありながら、「健康な印刷業界づくり」をテーマに掲げられ、高井理事長を筆頭に業界一丸となって業態変革に取り組んでおられます。業界では、「業態変革推進プラン 全印工連2008計画」から「業態変革実践プラン 全印工連2010計画」にステップアップされました。デジタル化、ソフト化、サービス化の進展とともに、多様化する顧客ニーズにワンズ



はじめての試みとして着席ビュッフェ形式での開催です。

トップサービスで対応し、印刷を核とした付加価値の高いサービス展開が進められています。私も愛知県としては、収益の拡大に結び付けられることを期待しています。

愛知県は日本のものづくりをリードする地域として、わが国の産業・経済を牽引し続けてまいりましたが、米国の金融危機に端を発する世界的景気減速は「100年に一度」とも言われ、輸出型産業を中心とする本県地域経済はまさにその暴風の真只中に置かれています。このため、愛知県としては、一昨年来、原油・原材料高に対応するために、数次にわたり、金融対策等強化を行ってまいりました。昨年12月にも厳しい経済状況に即応した緊急の追加支援策として、融資条件を拡充するなど、地域経済の基盤を下支えするための施策の充実・強化を図ってまいりました。また、雇用情勢の急激な悪化に対して、雇用の確保とともに、住宅等の生活支援策も含めて、対策の強化を行っています。今後も国の景気対策と

も連携しつつ、しっかりと取り組んでいきます。

このような状況においても、愛知県の活力の源泉である産業体制を強化するために、次世代ものづくり技術を創造発信するための拠点の創出、気運の高まってきた航空宇宙産業などの振興発展にも力を注いでいきます。この地域の雇用を確保するためには、地域が経済的に安定する必要があります。県としては中小企業をはじめ、次世代産業の振興も含めて、精一杯の努力をしていきますので、ご支援をお願いします。

名古屋市民経済局

安井孝治部長の祝辞

印刷産業は都市型産業で、名古屋の中でも非常に大きなウエイトを占めています。健康な印刷業を目指すことを目的とされ、業態変革を推進しておられます。いろいろな面で大変な時代になっていますが、これからも努力されることを期待します。名古屋も微力ではありますが、金融や人材育成など、いろいろな施策を講じておりますので、ぜひご利用いただきたいと思います。

名古屋では、本丸御殿の復元工事が始まります。名古屋城天守閣と本丸御殿は昭和20年の空襲で焼失しました。天守閣は昭和34年に再建、その後50年を経過し、本丸御殿の復元工事が開始されます。名古屋のシンボルを世界に向けて発信することを考えて推進しています。この復元工事を契機に、当地域の士気が上向きように期待を込めて進めていきます。

JR東海が2025年にリニア新幹線を東京から名古屋



昨年の秋、藍綬褒章を受けた白井紘一前理事長に愛印工組から記念品が贈呈された。

まで開通させます。名古屋駅周辺は変わってきていますが、これからも変わります。具体的には、笠島地区に愛知大学が移転してきますので、学生が多く集まるようになります。また、北側には郵便局の再開発があります。そのように大きく変わっていくと、名古屋は中部圏の中核都市としていろいろな機能をもってきます。景況は全国的に悪いのですが、名古屋は将来的に元気になる可能性ももっていますので、印刷関連業界のビジネスチャンスも生まれてくると思います。皆様方には、経済の活性化や魅力的な街づくりをご支援していただき、活力のある都市にしてもらえるようお願い申し上げます。



安井孝治部長



声たからかに乾杯の音頭をとる水上全印工連会長

62トンの実力。印刷機の歴史を塗り替えるSpeedmaster XL 105。



ハイドルベルグ・ジャパン株式会社

名古屋支店 〒453-0855 名古屋市中村区烏森町4-74 TEL (052)486-7556  
[www.jp.heidelberg.com/](http://www.jp.heidelberg.com/)

HEIDELBERG

業態変革推進プラン(2008計画)から業態変革実践プラン(2010計画)へ  
**実践! ワンストップサービスで収益拡大へ**

講師 全日本印刷工業組合連合会 水上 光啓 会長



講演中の水上会長

厳しい環境を悩んでも、どうにもなりません。結論はただ一つ、自分のできることをやり、自社の業態変革を進めること。これがすべてです。全印工連では、いまから5年前、浅野前会長が就任した時に「業態変革推進プラン」を提案しました。業態変革推進プランでは、三つのステージを通過してきました。第一ステージが業態変革ミニマムで、まず5Sから始めました。第二ステージは原点回帰で、7Keysで自社チェックしました。第三ステージは新創業、ワンストップサービスで、5Doorsを提案しました。これが推進プランです。そこから昨年10月の鹿児島大会でパワーアップした「業態変革実践プラン」を提唱しました。このプランをぜひお読み下さい。

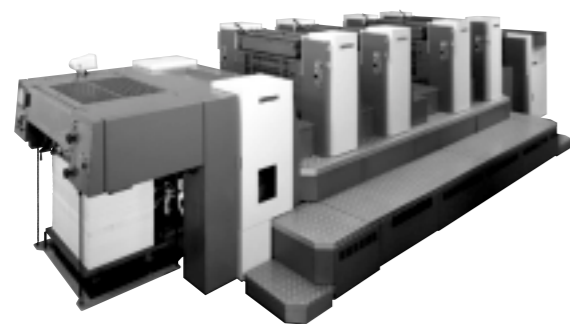
昨年、千葉県のワンストップサービスの事例を聞きました。千葉県に年賀状を作る印刷会社があります。100枚4,000円で年賀状を受注していました。昨

年から年賀状の宛名書きのお手伝いをするようになったのです。入口に「年賀状承ります」「宛名書きも承ります」と出したのです。最初のお客様が「宛名書きもお願いします」と言ってきたのです。値段を考えてなかったの、とっさに「1万円はいかがですか」と言ったら、「えっ、それでいいの」という反応があったそうです。この「えっ」は、“そんなに安くいいのですか”という意味の込められた「えっ」でした。100枚の年賀状で4,000円、宛名書きで1万円、合わせて1万4,000円になります。来年も受注すれば、来年は入力するものはほとんどないでしょう。来年は丸儲けになります。これがワンストップサービスの原点です。

「変化」とは世の中の流れと一緒に変わっていくことですが、「変革」は違います。「変革」は自らの意思で変えていくことです。根本的に違うのです。全印工連では5年前から言い続けてきました。去年、アメリカからは「チェンジ」という言葉ばかりが聞こえてきました。同じことを我々は5年前から言っているのです。「変革」は永遠に続けていかなければなりません。

私は業態変革を成し遂げるのは、経営者の情熱だ

**これが、魅せるマシン。性能ぐんぐん進化。魅力ますます真価。**



**SHINOHARA  
75VIHP**

篠原商事株式会社 株式会社篠原鐵五所

本社 〒421-1222 静岡県静岡市葵区産女1022  
 TEL(054)276-2008 FAX(054)276-2010  
 名古屋営業所 〒454-0985 名古屋市中川区春田3-147  
 TEL(052)302-5651 FAX(052)302-5654

最新の情報は <http://www.shinohara.com> に掲載しています。

**SHINOHARA**  
1919

と思います。しかし、単なる言葉や精神力ではありません。本当に変革するためには、「変革したい」という気持ちが必要です。現状維持は、もうあり得ません。世の中が激変しているのですから、自分が同じ位置に立っていたくても、同じ立つ位置はあり得ないのです。変革するかしないか、二者択一がありません。

「戦略」と言われると、難しく思われがちですが、難しくはありません。「戦略」は「戦い」を「省略する」ことです。無駄なエネルギーを使わずに、集中的にどうするかを考えます。自社の強みをきちんと見極めて、方向性を明確にします。

印刷業は供給力過剰による価格の下落で苦しんでいます。供給力過剰から脱却できない状態が続いています。発注量が減って、設備の量が同じであれば、需給ギャップは起きてしまいます。ホワイトカラーの生産性の低さも指摘されています。印刷会社は工場の生産性は真剣に考えます。意外と見逃しているのがホワイトカラーの生産性です。これも非常に重要だと思います。営業にまつわる進行管理業務などに忙殺されているのが現状なので、ホワイトカラーの生産性も真剣に考える必要があります。ソフト化・サービス化も永遠の課題です。ちなみにアメリカでは、すでに8%を達成して、2010年には13%くらいになると予測されています。それに対して日本は2%ほどですから、これを拡大していかなければなりません。

大きな変化として気をつけなければならないのは、人口の減少です。1995年から若年労働層が減ってい

ます。いま雑誌が売れませんが、それを読む世代が減っているからです。2005年から絶対人口も減ってきています。情報メディア産業には、人口減少は大きなインパクトを与えます。人口減少は恐いですよ。気がついたら減っていた。気がついたら印刷物がなくなっていた。まさに茹でガエルになってしまう可能性があります。

Webの影響も大きいですね。Webは便利です。印刷は素人には想像もできないような高額な機械を使って、素人には想像もできないような短納期で仕事をしている真面目な産業です。しかし、Webはことごとく不真面目です。Webは、できたものはとにかくネットに載せて、どんどん修正していきます。また、タダのソフトをダウンロードしても性能がいいというケースもあります。最終的にはWebはタダ。これに対して私たちはどうやって印刷の価値を提供していくか、これも真剣に考えていく必要があります。Webが一番大きな変化を与えたのが消費者、エンドユーザーです。消費者がWebに飛びつけば、印刷物の発注者も変わらざるを得ません。

世代間のギャップも出てきています。テレビは見ないけれども、携帯は見る。テレビは見ないけれども、パソコンは見る。こういう世代が出てきているので、従来のマーケティングは通用しません。テレビはまだまだ王様ですが、テレビも大きく変化してきています。

この10年で情報量がどれくらい増えたかということ、410倍になっているのです。ほとんど9割9分が使われていません。ですから、いかに価値ある情報を

**キーワード**

「変化」とは、世の中の流れと一緒に変わっていくこと。  
 「変革」とは、自らの意志で変えていくこと。  
 「戦略」とは、戦いを省略すること。無駄なエネルギーを使わない。

KONICA MINOLTA

プロフェッショナル新潮流デジタル化によるスキルレス時代の到来

**プリンターの生産性と低コスト**

- A4/51枚/分** (最大) [生産性] A4フルカラーを最大51枚(A4)/分という大きな生産力で、迅速な検版作業をサポート。またショートラン印刷にも対応できます。
- 多種用紙対応** [低コスト] 近似した再現性と多彩な用紙での出力画像・文字再現に忠実なカラーブルーフが安価に出力できます。そして色校正での出力回数を減らし、一層のコストダウンをはかります。
- A3 Wide** [実用性] A4トンボ付を2面付の出力サイズ印刷における実用面を考慮した、A4トンボ付を2面付で出力できる実用性が、出力時間やペーパーの節約に役立ちます。

**ブルーナーの実用性と再現力**

- 重合法トナー** [再現性] 高い画像・文字品質を実現。一層広い色域を有するトナーの開発。また重合法トナーの技術により均一粒状を実現し、ハイエンドDDCPIに匹敵する再現品質が得られます。

**Pagemaster Pro**  
ハイクオリティカラーレーザーブルーナー

本社: 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2 / TEL.03-5297-5602(代)  
 名古屋支店: 〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル10F / TEL.052-231-6277(代)

コニカミノルタ グラフィックイメージング株式会社





ワンストップサービスの話を耳をかたむける多勢の人々

提供するかが我々の大きな役目になります。価値のない情報は捨て去られます。ただ印刷するだけではもうダメなのです。価値をつけるために、変革をします。

日本には「団塊の世代」「新人類」「新人類ジュニア」の三つの世代があります。私たちの団塊の世代はそろそろ社会から卒業していく時期になってきているのは事実です。これを認識する必要があります。団塊の世代は紙との親和性が非常に高かった。新人類は物心がついた時からゲームやビデオです。でも紙との親和性がありました。新人類ジュニアは生まれた時から携帯で育っています。解像度が悪くても関係ない。そういう中で、印刷産業はポジションを明確にしなくてはなりません。

インターネットは決して万全ではないとは思いますが。ブログは読みやすい短文なので、1年間のブログを合わせてもその量は知れています。ですから、ある意味では、インターネットと印刷は補完関係ができていると思います。インターネットが部分・取っ掛かりであるとすれば、印刷は全体、そういう役割分担ができています。

いま時間が非常に貴重な社会になっています。余計なことに時間をかけません。消費者は店頭で瞬間的にものを選びます。日用雑貨品はその場で選ぶ。3秒で決めます。そうすると、印刷の役割は重要になります。店頭で差別化されるパッケージを作ったり、差別化されたチラシを作ったりする必要があるからです。

マーケティングも真剣に考えなければならない時代になってきました。パブルの時代のように、作れば売れる時代にはマーケティングなんて要りません。賢い人はちょっと良いものを安くしたので、もっと売れました。しかし、いまは違います。安くても欲しくないものは買いません。高くても欲しいものは買います。だから消費者が何を欲しがっているのかを真剣に考えなければなりません。これがマーケティングです。それをお客様に任せるだけでなく、印刷会社も考えます。お客様が悩んでいるから、私たちが手伝います。

お客様は何を望んでいるのか、それも印刷会社は大きな勘違いをしていました。ダイレクトメールを受注すると、綺麗で良い印刷物を作りました。もちろんこれも大切ですが、DMを発注したお客様は素晴らしい印刷物を求めていたのでしょうか。違いますよね。お客様は1円でも投資したら、DMには効果を求めるはずで、DMによって一人でも多くのお客様の来店や一つでも多くの商品の購売を求めます。そこに印刷会社の大きな勘違いがありました。印刷物に効果を求めているということをしちんと認識しましょう。印刷物を納めて終わってはいけません。納めたら、印刷物の効果を測定します。

業態変革を進めている会社と、取り組んでいない会社とでは、この5年間で差が更に広がったように感じます。もはや躊躇している場合ではありません。

## キーワード

全印工連の会員は6,700社。業態変革は6,700通りある。変化に対応する手法。「集中と選択」「深耕営業」「逆転の発想」「チャレンジ精神」印刷産業は、人の心を具体的な形にできる「感性価値創造産業」

取り組まなければならないのです。我々執行部が提供できるものは実践のガイドブックです。全印工連の会員は6,700社なので、業態変革は6,700通りあります。実践プランの中には、業態変革を遂げた印刷会社の実例も載っています。参考になるので、ぜひ読んでいただきたいと思います。

社会の変化に対応するために手法はいくつかあります。まず一つは「集中と選択」です。新しい領域に進もうとすれば、自社の基盤を明確にしなければなりません。その上で、新領域に進出します。これは大変なエネルギーを必要とします。従来の重い鎧を脱ぎ、何を捨てて何を新しく入れるかを考えます。限られた資源をどこに集中して投入するか、これは経営者にしか決められません。

二つ目は「深耕営業」です。武器なくして新規開拓をしようとしても、あるのは不毛な価格破壊だけです。それよりも、既存の顧客を深耕営業します。既存のクライアントの中に宝は眠っています。視点を変えるわけです。アメリカでは付帯サービスで売上が6倍から8倍です。日本だって同じです。

三つ目は「逆転の発想」です。少子高齢化もマイナス面を捉えるのではなく、プラス面を考えます。例えば、子どもが減っても、一人当りの教育費は増えます。これをビジネスチャンスと考えるわけです。高齢者も自分の生活や趣味を楽しむ豊かな人がおられます。この人たちをターゲットにすれば、印刷ビジネスに繋がります。

四つ目は「チャレンジ精神」です。新しい領域へ入っていくのは大変ですが、諦めてはいけません。また、1回や2回失敗したからといって諦めてはいけません。失敗したら、何が足りなかったのかを反省して、再度戦略を建て直してチャレンジします。

印刷の強みもいくつかあります。まずは「タッチポイントの速さ」です。私は朝起きると、郵便受けから新聞を出してきます。そして、朝食を食べながら朝刊を読みます。やはり、新聞は便利ですよ。もう一つ、印刷の営業もタッチポイントが速い。毎日のように得意先を訪れてコミュニケーションして情報を得ています。但し、従来型の「何かありませんか」という業務主体の営業をしていては、変革はできません。お客様が何に悩んでいるかを聞き、解決

策を考えます。サービスとは、相手が面倒なことを代わりにやることです。悩みを聞いて会社に帰り、次に訪問した時には、お客様に提案します。印刷ほど知的レベルの高い営業はないと思います。

印刷の強みの二つ目ですが、本には「読む」「調べる」「学ぶ」の機能があります。「読む」機能は500円で200ページの文庫本を買い、ポケットに入れておけば、どこでも出して読むことができます。これは紙がいいに決まっています。でも、「調べる」という情報検索機能はネットに任せましょう。便利な方を使います。「学ぶ」機能は、eラーニングが増えましたが、印刷物が消えたという話は聞きません。一緒にテキストを送ってきます。印刷会社は自社の印刷物を「どの機能がいいのか」と考えれば、残るものと危ないものがわかります。残るものにフォーカスしていけばいいのです。

紙メディアかネットなのか、それを選ぶのは消費者です。消費者にとって、どちらが便利かで決まります。常に利便性に対する認識をもちます。重要なのは、紙もデジタルも、私たちはどちらにも対応できるということです。お客様の利便性に立ってデジタルデータをどちらにでも使えるようにすれば、クロスメディアも恐くありません。お客様の立場で考え、お客様を面倒から解放します。トータルでお手伝いすることが「ワンストップサービス」の基本的認識です。

効率化が進めば進むほど社会は味気なくなります。その味気ない社会の中で印刷の役割は大きくなります。情報化社会における主役は、コンピュータではなく、人間です。人間の心・感性を形にできる唯一の情報産業が印刷。これから、私たちはものづくりの機能をもった感性を生かしていけば、社会に潤いを与える素晴らしい産業であり続けられます。印刷産業は、人間の心を具体的な形にできる「感性価値創造産業」です。印刷は心を形にできる五感という感性価値をもっています。ITは感性を超えることはできません。しかし、感性はITを超えることができます。この感性価値を生かし、企業経営を進めていっていただきたいと思います。

## 供花・枕花 会員特別価格

～こころを贈る～

※写真はイメージです。

※写真はイメージです。



枕花 一対

21,000円⇒18,900円



供花 一対

15,750円⇒14,175円

すべて税・送料込み価格です。(市内届けのみ)

### セレモニーホールのご案内 ※順不同

- 昭和三区 八事セレモニーホール (光明殿)
- 昭和三区 八事セレモニーホール (遍照殿)
- 瑞穂区 新瑞セレモニーホール (安楽寺会館)
- 名東区 平和ヶ丘セレモニーホール (瑞光寺会館)
- 名東区 名東てんれいホール (めいとうてんれいホール)
- 中区 大須セレモニーホール (極楽寺ホール)
- 中区 東別院セレモニーホール (洞仙寺ホール)
- 中区 新栄セレモニーホール (宗円寺ホール)
- 天白区 植田セレモニーホール (平田院ホール)
- 守山区 守山・長久手セレモニーホール (聖徳寺会館)
- 東区 東セレモニーホール (養寿院ホール)
- 千種区 星ヶ丘セレモニーホール (大乗殿)
- 緑区 緑・豊明てんれいホール (みどりふれあいホール)
- 南区 南てんれいホール (みなみてんれいホール)

葬儀費用20%OFF 愛知県印刷工業組合 指定葬儀社

ALL TIME SUPPORT SYSTEM

0120-052-091



中日典礼株式会社  
名古屋市中区平和2-1-1  
URL <http://sougi-annai.co.jp>  
E-MAIL [info@sougi-annai.co.jp](mailto:info@sougi-annai.co.jp)

**同業者のための印刷工場**

- ウィンドウズもマックも印刷します!
- シルバーマスターで買物もお任せ!
- 印刷から製本まで自社一貫体制!

**大日印刷株式会社**  
0564-62-8461(代)

幸田工場/額田郡幸田町大字坂崎字石ノ塔46-1 FAX(0564)62-8463  
岡崎本社/岡崎市福岡町字南藤六26-6 TEL(0564)51-9027(代)  
http://www.sk2.aitai.ne.jp/ dainichi/ E-mail:dainichi@sk2.aitai.ne.jp

**お役に立てる印刷機材の総合商社**

創業1889年の盛功社は2009年、120周年を迎えます。  
3世紀にわたるご愛顧をほげみとして新たな未来へー

- 印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
- DTP関連機 ●その他印刷諸材料

**株式会社 盛功社**  
〒461-0014 名古屋市東区榑木町3丁目17番地  
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280

**株式会社 Inoue**

〒462-0854 名古屋市北区若葉通4-18-1  
TEL 052/811-8211 FAX 052/811-8011  
H.P. http://www.k-inoue.co.jp  
E-mail: net@k-inoue.co.jp

**紙でご愛顧50年**

印刷用紙専門商社  
**メイカミ**  
名古屋紙商事株式会社  
社長 長谷川 志

名古屋市中区主税町4-83 〒461-0018  
TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418  
豊山加工センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場  
TEL 0568 28-2049

**nopsは、DTPの?に処方箋をお出したします。**

DTPのソフトウェアとハードウェア環境は、ますます高機能化、高性能化し、ネットワーク対応の度合いを進化させています。  
その一方で異なるOS間のデータ互換、クロスプラットフォーム化の現在、ナプスは最適なDTP環境をご提案、ご提供させていただきます。

**株式会社 ナプス**  
〒466-0058 名古屋市昭和区白金三丁目7番6号  
TEL.052(882)3481 FAX.052(882)3483

**heart 人から人へ心を伝えるハート紙製品**  
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー・環境対応製品

企画・デザインから印刷・納品までトータルにサポート。  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております。

**ハート株式会社 名古屋支店**  
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-10-18  
TEL 052-563-1221 FAX 052-563-1220  
e-mail: nagoya\_branch@heart-group.co.jp  
U R L : www.heart-group.co.jp

支店 札幌・仙台・水戸・大宮・東京・中央・新宿・杉並  
板橋・浅草・江東・品川・横浜・静岡・名古屋・金沢・京都  
大阪中央・大阪東・神戸・岡山・高松・広島・福岡  
工場 大阪(八尾) グループ会社 ハート封筒(株) 八尾工場 日立工場

**§ 新規加入事業所募集中 §**

**病気になってわかる 印刷健保の大きなメリット!**  
**保健師によるホットな 健診後の相談と指導**

全国印刷工業健康保険組合東海支部  
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20-12 愛知県印刷会館内  
TEL 052(961)6856 FAX 052(961)2934

印刷工業会「アンケート調査結果」より

**大手企業の景況感!**  
「利益率」は落ち込み、「設備投資」は減少

印刷工業会(山口政廣会長)では、会員企業100社を対象に行った平成20年度のアンケート調査結果を発表した。集計結果をみると、前年度に比べ利益率は落ち込み設備投資の減少が目立つ。直近の景況感では、「前年並み」、もしくは「伸びている」とする企業と、「悪化している」と回答した企業との差が開いている。

会員合計の売上高は平成18年度4兆7,405億円に対し、19年度は4兆9,673億円、前年比4.7%の増。営業利益は18年度2,312億円に対し、19年度は2,229億円で、対前年比3.6%の減。設備投資は18年度3,523億円に対し、19年度は2,425億円で、対前年比31.1%減となっている。

売上高、利益、経営課題、原材料、補助材料など高騰による業績への影響による度合いを表した。

景況感、経営課題などその対策として、ソリューション力の向上、品質の向上、現材料高騰への対応、値上げの推進をあげている。

売上高

	今回の調査(89社)	
	回答数	構成比
伸張している	17	19.1%
ほぼ前年並み	30	33.7%
やや悪化している	12	13.5%
悪化している	30	33.7%
合計	89	100.0%

利益

	今回の調査(92社)	
	回答数	構成比
伸張している	26	28.3%
ほぼ前年並み	27	29.3%
やや悪化している	19	20.7%
悪化している	20	21.7%
合計	92	100.0%

経営課題、対応策

	今回の調査(87社)	
	回答数	構成比
営業力の強化	64	37.2%
間接費の削減	29	16.9%
生産コストの低減	62	36.0%
人員削減	13	7.6%
その他	4	2.3%
合計	172	100.0%

原材料高騰による業績への影響度合い

	今回の調査(92社)	
	回答数	構成比
非常に影響がある	53	57.6%
影響がある	36	39.1%
少し、影響がでている	3	3.3%
余り、影響はない	0	0.0%
合計	92	100.0%

身近な催し物のお知らせ(愛印工組関係)

開催日時	事業・行事、場所、備考
2月13日(金) 18:30 ~ 20:30	事業・行事 業態変革実践プラン - 全印工連2010計画 - 説明会 ところ 豊橋市民センター・カリオンビル6階「多目的ホール」 参加費:組員1人1,000円、一般1人3,000円
2月23日(月)	西三河地区印刷協議会 (当該支部の方が対象です。)
2月16日(月) 15:30 ~	事業・行事 理事会 ところ 印刷会館 3階 会議室 理事の方はご出席をお願いいたします。
2月19日(木) 15:00 ~ 17:00	事業・行事 「グリーン購入法/印刷基準」改正の動向とリサイクル型印刷物への取組みに関する説明会 ところ 名古屋会議室 パシフィック栄久屋大通駅前店「第1会議室」(パシフィックカレッジビル7階) 講師:原田 和幸氏 (環境省 総合環境政策局環境経済課 課長補佐) 殖栗 正雄氏他 (社)日本印刷産業連合会 業務推進部 環境担当) 日印産連との共催 参加費:1人2,000円 詳細は別途お送りした開催案内でご確認ください。
2月19日(木) 18:30 ~ 20:30	事業・行事 経営革新セミナー「次世代印刷ビジネスを切り拓く~ソフトウェア構築を急げ!~」 ところ 名古屋会議室 パシフィック栄久屋大通駅前店「第1会議室」(パシフィックカレッジビル7階) 講師:杉山伸一氏 (有)ゲイン 代表取締役 全印工連業態変革推進企画室委員 参加費:組員1人2,000円、一般1人3,500円 定員80名
3月13日(木) 18:00 ~ 19:30	事業・行事 印刷寺子屋(テーマ等、調整中) ところ 愛知県印刷会館 3階 会議室 講師:佐竹 一郎氏 大東印刷工業㈱ 代表取締役 (本社:東京都墨田区) 45歳の若さで「健康な経営」で実績を上げておられます。 参加費:無料 定員30名

身近な催し物のお知らせ(関係団体)

開催日時	事業・行事、場所、備考
2月17日(火) 13:00 ~ 16:00	事業・行事 愛知県印刷産業団体連絡会 平成20年度講習会「未曾有の金融危機における外部資金の活用」 ところ 名古屋ガーデンパレス3階「葵の間」 1)中小企業の資金繰り支援について 講師:種村光男氏 中部経済産業局 中小企業課 金融係長 2)愛知県における中小企業金融対策について 講師:鈴木太郎氏 愛知県産業労働部中小企業金融課 融資グループ主査 3)もう資金調達で悩まない!!銀行融資を上手に引き出す折衝術 講師:上田真一氏 上田経営コンサルティング事務所 銀行取引コサルタ 参加費:1人2,000円
2月20日(金) ~ 21日(土)	事業・行事 中部地区印刷協議会 下期会議 ところ キャッスルプラザ(会議・宿泊) 親睦ゴルフ:多治見カントリー(2/21(土)) 理事・支部長・正副委員長は積極的なご参加をお願い致します。 詳細については、事務局までお問い合わせ下さい。
3月6日(金) 13:00 ~ 17:00	事業・行事 (社)日本印刷学会中部支部 春季印刷セミナー 「紙・印刷メディアの将来とjapan colorの展開」 ところ 名古屋市銀行協会「会議室」4階403号 参加費:会員1人6,000円、非会員1人9,000円



## 「印刷環境関連マーク」

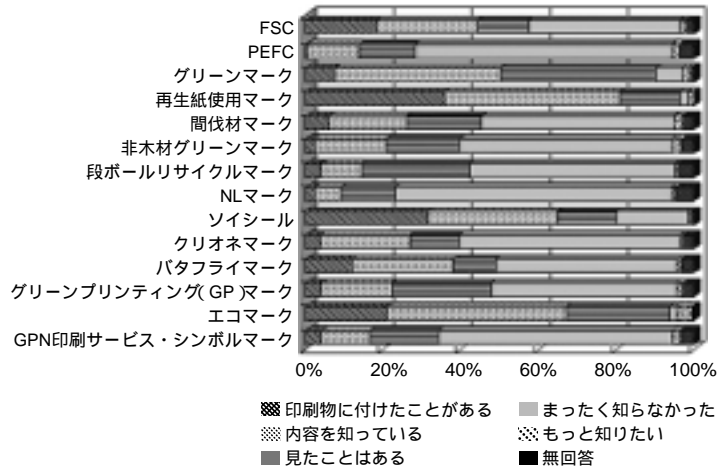
### あなたはどれほど 知っていますか？

(社)日本印刷産業連合会では、昨年9月18日から20日の3日間、東京・池袋サンシャインシティコンベンションセンターで「PRIMEDEX TOKYO2008」が開催された。この会場において、「印刷会社の環境配慮と環境マーク総合展」を開き、「印刷関連環境マーク認知度調査」を行った。

紙、インキ、製版、印刷などに関する環境マーク14種類を集め、来場者にそれぞれのマークの認知度に就いて調査した。

調査は、印刷物につけたことがある、内容を知っている、見たことはある、まったく知らない、もっと知りたいの5項目から選択(一部重複回答あり)。

展示会への来場者は、印刷・製版会社やデザイン会社、印刷機資材関連メーカーがほとんどと考えられる。3日間で計370名の回答を得た。



マーク名	認知度	印刷物につけたことがある	内容を知っている	見たことはある	まったく知らない	もっと知りたい	無回答	計
GPNE印刷サービス・シンボルマーク		4.3	12.0	17.9	60.2	1.9	3.7	100
エコマーク		21.1	46.0	26.5	1.6	4.0	0.8	100
グリーンプリンティング(GP)マーク		4.3	17.9	25.6	47.7	1.6	2.9	100
バタフライマーク		11.8	26.2	11.0	46.5	1.1	3.5	100
クリオネマーク		4.0	22.8	12.6	56.5	1.1	3.0	100
ソイシール		31.7	32.8	15.3	18.3	0.8	1.1	100
NLマーク		2.4	6.7	13.9	70.8	1.1	5.1	100
段ボールリサイクルマーク		4.3	10.2	27.7	52.7	0.8	4.3	100
非木材グリーンマーク		2.4	18.2	19.0	54.5	2.4	3.5	100
間伐材マーク		6.2	19.8	19.3	49.5	2.4	2.9	100
再生紙使用マーク		35.8	44.9	15.2	2.1	1.6	0.3	100
グリーンマーク		7.5	42.6	39.9	7.0	1.9	1.1	100
PEFC		0.5	13.4	14.2	65.8	2.1	4.0	100
FSC		18.3	25.8	13.2	38.7	1.6	2.4	100

印刷関連環境マーク認知度調査結果

## お知らせ

(有)真清社、河野英則氏が社長に就任

(有)真清社(名古屋市中区新栄1-47-5)では、この程、河野孝久氏が代表取締役社長を退任し、代表取締役会長に就任、後任に河野英則氏が代表取締役社長に就任する人事を発表した。



## 事務局だより

新春一番の行事、印刷と関連業界新年互礼会も無事済ませることができました。従来の立食によるパーティー形式とは違い、テーブルを囲んでのピュッフェ形式で行いました。祝宴後、参加されました皆さんに今回のスタイルについてのご意見を聞きましたら、「楽だからいい」、「落ち着く」、「会話が弾む」、「料理が食べやすい」など、総じて好評でしたが、「テーブル

の人選に工夫が欲しい」、「場所が狭い」、「隣の人との面識がなく話しづらい(特にメーカー関係は)」などのご意見もありました。中には、「舞台を利用した余興もあったらいい」などもありました。これらのご意見は、来年度開催時の参考にさせていただきます。

互礼会の記念講演・水上全印工連会長のお話を掲載しております。「業態変革実践プラン」の説明会が始まりますので、是非、その前に一読ください。より内容が深まると思います。

## あいちの印刷

No.447

平成21年2月10日発行

発行人 高井昭弘

編集 組織・共済委員会

発行所 愛知県印刷工業組合

〒461-0001

名古屋市東区泉一丁目20番12号

TEL 052 962-5771

FAX 052 951-0569

ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>

E-mail アドレス [jimukyoku@ai-in-ko.or.jp](mailto:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp)